

第42回全国都市緑化ぎふフェア 自治体花壇 出展要項

I 全国都市緑化ぎふフェアの概要

1. 基本事項

名称	第42回全国都市緑化ぎふフェア	 シンボルマーク
愛称	ぎふ グリーン・ライフ フェスティバル 2025 Gifu Green Life Festival 2025	
テーマ	「清流の国ぎふ」から広げる 自然と共生した暮らし	
主催者等	主 催：岐阜県、（公財）都市緑化機構 実行組織：第42回全国都市緑化ぎふフェア実行委員会	
開催期間	令和7(2025)年4月23日(水)～6月15日(日)：54日間	
目標 来場者数	県営都市公園の会場合計：200万人	
入場方式	現在の料金体系を基に、特定のイベントやプログラムは別途 料金を徴収	

2. 会場

高速道路ネットワークによって繋がり、ゲートウェイ（玄関口）としての役割を果たす美濃地域の県営都市公園6か所と豊かな自然をもつ飛騨地域を会場とします。

(1) ぎふワールド・ローズガーデン（公式行事である全国都市緑化祭を開催）

会場テーマ／バラ・花

世界に誇るバラ園を中心に、花・みどりの演出を加えた華やかな会場にて、花の美しさによる感動を生み出し、花・みどりのある暮らしの豊かさや楽しさが感じられる取組みを展開します。

➡ 自治体花壇の出展については、ぎふワールド・ローズガーデン内への配置を予定しています。
（施工方式により出展位置が異なります。）

(2) ぎふ清流里山公園

会場テーマ／里のみどり

園内に段々畑を設えるなど、人と自然が共生する里山が感じられる会場にて、里山の暮らしや文化に親しみ、保全や利活用について考える取組みを展開します。

(3) 養老公園

会場テーマ／歴史・文化、アート

「養老天命反転地」がある芝生エリアと「養老の滝」などの歴史・文化が感じられる孝子坂エリアそれぞれの風景とアートが共演する会場にて、自然を活かしながら「歴史・文化、アート」に触れる取組みを展開します。

2. 会場

(4) 世界淡水魚園

会場テーマ／水・川

園内水路を色とりどりの草花で彩った水とみどりに囲まれた会場にて、「水辺の楽しさ」を感じながら、保全や利活用について考える取組みを展開します。

(5) 岐阜県百年公園

会場テーマ／木・林

100 ha の敷地面積を持つ広大で緑豊かな空間を満喫いただけるよう、林の中に誘う仕掛けを施した会場にて、「林の木や生き物」との触れ合いを楽しみ、保全や利活用について考える取組みを展開します。

(6) 各務原公園

会場テーマ／未来・夢

子ども達による花壇制作を行うなど、子ども達が自然を身近に感じられる会場にて、花・みどりの中で、親子でゆっくり楽しく過ごせる取組みを展開します。

(7) 飛騨会場

会場テーマ／森

都市部では体感できない「リアルな自然」を体験できる取組みを展開します。

▶ 会場位置図



※ 詳しくは、第42回全国都市緑化ぎふフェア実施計画をご覧ください。

【第42回全国都市緑化ぎふフェア実施計画】

<https://www.pref.gifu.lg.jp/uploaded/attachment/393895.pdf>

1. 出展概要

(1) タイトル・テーマ、規模等

タイトル	わがまち自慢ガーデン
出展対象者	都道府県・政令指定都市等
テーマ	地域固有の自然や文化、暮らしなど、出展自治体が全国へ発信したいコンテンツを花壇で表現
規模	・自主施工方式（1区画 28㎡程度を想定）※幅7m×奥行4m ・負担金方式（1区画 10㎡程度を想定）※幅5m×奥行2m
出展期間	令和7（2025）年4月23日（水）～6月15日（日） 54日間
応募作品数	20点程度を想定

(2) 出展方法の種類

- 出展方法は、次のいずれかの方法を選択することができます。

出展方式	出展方法
自主施工方式	<p>◎ <u>参加される自治体が自ら花壇の作品を制作する方式です。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上記（1）のテーマに基づき、参加される自治体にて作品のデザイン、材料調達、施工、維持管理、撤去を行っていただきます。（維持管理のうち、日常的な灌水は実行委員会事務局（以下「事務局」という。）が実施します。） ・ 作品の形態は花壇のほか、各自治体の特徴を活かして自由に制作することができます。 ・ 出展規模は、1区画28㎡程度を想定しておりますが、自治体のご要望に応じて調整させていただきます。 ・ 会場での施工時期は、令和7年3月～4月中旬を想定しておりますが、詳細が決定次第、ご連絡いたします。
負担金方式	<p>◎ <u>参加される自治体からの負担金により事務局が花壇を制作します。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上記（1）のテーマに基づき、参加される自治体にて花壇のデザインおよび花壇に使用する材料の選択を行っていただきます。 ・ 花壇に使用する材料は、原則として事務局が作成する材料リスト（植物や資材）の中から選択していただきます。 ・ 事務局が作成するリストの材料のほか、自治体による持ち込み資材（自然素材、工作物等）も使用することは可能です。持ち込みに係る費用については、各自治体負担とします。 ・ 自治体作成のデザインに基づき、事務局が材料調達、花壇施工、維持管理、撤去を行います。 ・ 出展規模は、1区画10㎡程度を想定しています。 ・ 花壇材料、施工、維持管理、撤去の費用として、負担金を支出していただきます。 ・ 事務局による施工終了後、フェア開催前に出展自治体に会場に来ていただき、出展作品を確認していただきます。（ご来場が難しい場合は、写真により確認していただきます。）

1. 出展概要

(3) 負担金について ※負担金方式での出展の場合のみ

- 花壇の基盤造成、材料（植物・資材）、施工、維持管理、撤去費として、1区画あたり250万円のご負担をお願いいたします。なお、原則として負担金は令和7年6月末までに支払いをお願いしたいと考えております。
- 自主施工方式での出展の場合は、負担金の支出の必要はありません。

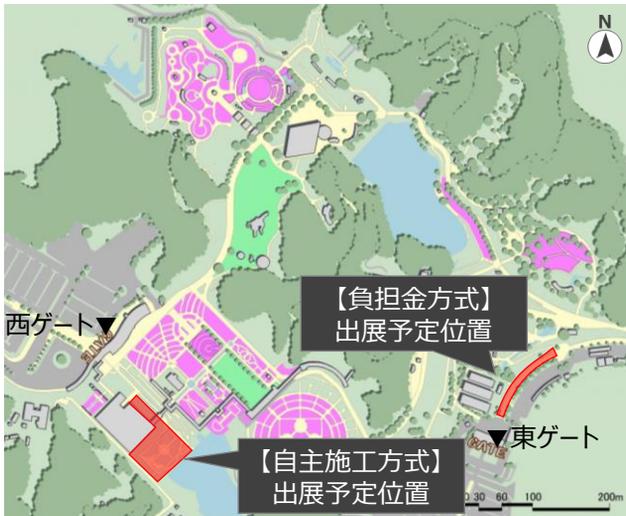
2. 出展場所

- 自治体花壇の出展場所は、7つの会場のうち、「ぎふワールド・ローズガーデン」内の設置を予定しています。
- 出展方式に応じて、出展予定位置が異なります。
- 自主施工方式の出展予定位置には、あわせて企業団体等庭園等の出展も予定しています。
- 各出展花壇の区画の割り振りは、実行委員会において調整のうえ決めさせていただきますので、ご了承願います。

<ぎふワールド・ローズガーデンについて>

1995年（平成7年）に開催された花の博覧会「花フェスタ'95ぎふ」の会場を岐阜県が再整備し、1996年（平成8年）4月に再オープンした県営の都市公園です。オープン以降「花フェスタ記念公園」の名称で長年親しまれてきましたが、2021年10月9日に公園の一番の魅力である「薔薇」を名称に取り入れた「ぎふワールド・ローズガーデン」に改称しました。約80.7ha（バンテリンドームナゴヤ約17個分）もの広大な敷地には、原種・オールドローズから国内外の最新品種まで約6,000品種、20,000株もの多彩な品種が植栽されたバラ園のほか、「ネモフィラ（春）」「ヒマワリ（夏）」「コスモス（秋）」など、季節ごとに大面積で花を觀賞できるガーデンや、地上45mの高さから園内を一望できる「花のタワー」、岐阜県下有数の大型複合遊具などもあり、夫婦、カップル、友人、ファミリーなど幅広い層で楽しめる、バラと花のテーマパークです。

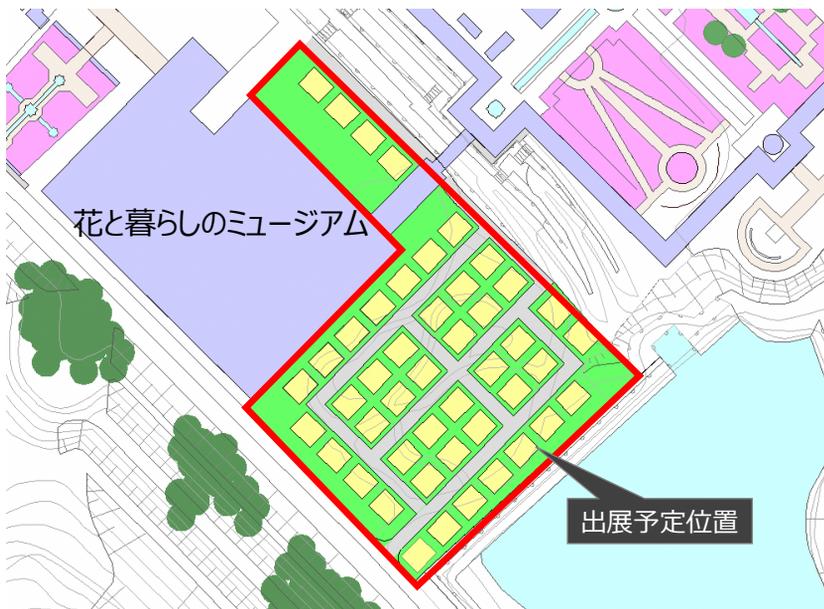
▶ 出展予定位置



※出展予定位置は下記のとおり
負担金方式：東ゲート付近の園路沿い

自主施工方式：「花と暮らしのミュージアム」東側隣接エリア

▶ 【自主施工方式】出展予定位置拡大図



3. 作業区分

出展者と事務局の作業区分は下記のとおりとします。

種類	出展者	事務局
自主施工方式 ※	<ul style="list-style-type: none"> 作品デザイン、材料調達、施工 維持管理（植え替え等のメンテナンス） 出展プレート原稿の作成 作品撤去 	<ul style="list-style-type: none"> 基盤整備 出展プレートの作成 維持管理（日常的な灌水）
負担金方式	<ul style="list-style-type: none"> 花壇デザイン 使用材料（植物、資材）の選択 出展プレート原稿の作成 デザインおよび使用材料についての事務局との調整 施工確認 負担金の支出 	<ul style="list-style-type: none"> 使用材料リストの作成 使用材料の調達 花壇の施工 維持管理 撤去 出展プレートの作成 報告書の作成

※ 自主施工方式の作業区分については、出展内容に応じて協議のうえ決定させていただきます。

4. 作品内容

(1) 自主施工方式

- 作品規模は、1区画28㎡程度を基準として、自治体のご要望に応じて調整させていただきます。
- 作品内容は、出展自治体の自然や文化、暮らしなどを紹介し、PRするデザイン・内容としていただきます。
- デザイン作成方法の詳細ルールおよび施工ルールは出展申し込み後にご提示します。
- 施工時期は、令和7年3月～4月中旬を想定しており、施工日数は1週間程度を予定しています。
- 施工にあたっては、施工時間や車両条件等を設定させていただきます。なお、施工時の車両重量は最大4t車を想定しており、これ以上の車両を使用される場合は出展者にて舗装等の養生をお願いする場合がございます。
- それぞれの区画には共通の出展プレートを設置します。また、出展プレートには自治体名やPR文、写真等を掲載していただきたいと考えております。

<過去フェア出展事例>



仙台フェアの事例

4. 作品内容

(2) 負担金方式

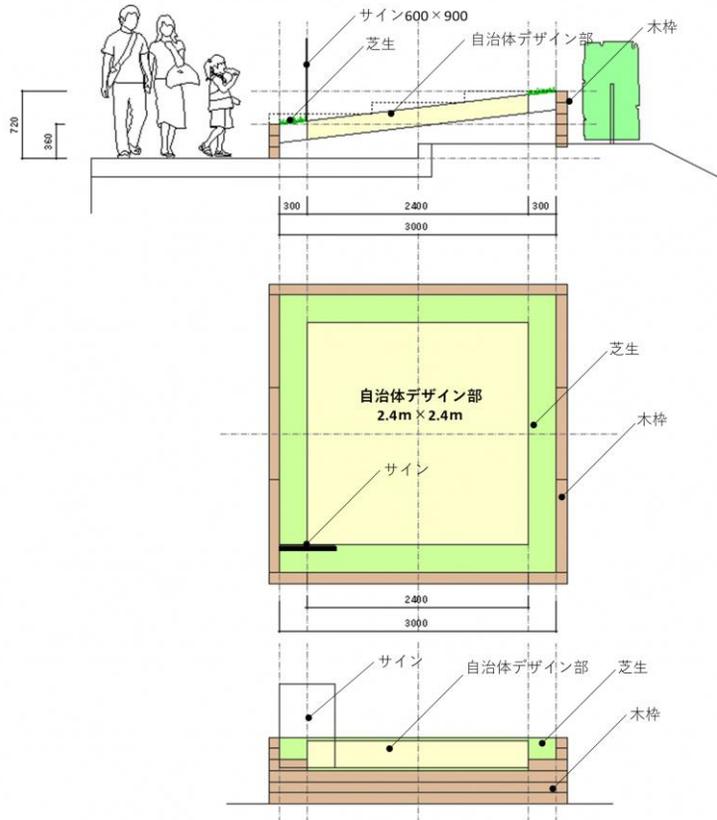
- 作品規模は、1区画10㎡程度とします。
- それぞれの区画には共通の出展プレートを設置します。また、出展プレートには自治体名やPR文、写真等を掲載していただきたいと考えております。

▶ 出展イメージ

イメージ（全体）



イメージ（立面）



5. 出展申込について

- 参加申込の際は、所定の「自治体花壇出展 参加申込書」に必要事項を記入のうえ、事務局にご提出ください。※提出は、事務局への郵送・メールのいずれかの方法で受け付けます。
- 下記の締切までに参加申込書の提出が困難な場合には、事務局へご連絡をお願いいたします。
- 出展の参加申込をいただいた自治体には、デザイン作成の詳細を記載した「出展概要資料（自主施工方式）」または「デザイン作成要項（負担金方式）」を後日送付します。

<出展参加申込書の提出締切> 令和6年6月14日(金)

6. 今後のスケジュール

年	時期	自主施工方式	負担金方式
令和6年 (2024年)	6月14日(金)	出展参加申込書の提出締め切り	
	7月中旬頃～	事務局から出展者へ 「出展概要資料」の送付	事務局から出展者へ 「デザイン作成要項」の送付
	7月～8月		出展者によるデザイン作成・材料選択
	8月下旬		出展者から事務局へのデザイン案 ・使用材料リスト等の提出締切
	9月～ 11月頃	出展者と事務局間でのデザイン内容の確認・調整を経て、デザイン決定	
	12月頃	事務局から出展者に 施工ルールの提示	出展者と事務局間での協定書内容 確認および調整
令和7年 (2025年)	1月下旬～ 4月		事務局による施工
	3月～ 4月中旬	出展者による施工	
	4月中旬		出展者による施工確認 (現地確認もしくは写真での確認)
	4月23日～ 6月15日	ぎふフェア開催期間 ※ 自主施工 : 事務局による灌水、出展者による植替えや補修 ※ 負担金施工 : 事務局による維持管理 (灌水、植替えや補修)	
	6月16日～	出展者による撤去	事務局による撤去 および出展者へ報告書の送付

※ 上記のスケジュールについては、会場準備等の状況により時期が前後する可能性があります

<お問い合わせ・参加申込書提出先>

岐阜県 都市建築部 都市公園・交通局 都市公園課内
第42回全国都市緑化ぎふフェア実行委員会事務局
担当： 安藤、村田

〒500-8570 岐阜市藪田南2丁目1番1号 (岐阜県庁11階)
TEL : 058-272-1111 (内線 : 4916)
Email : c11669@pref.gifu.lg.jp

郵送 : 〒500-8570 岐阜市藪田南2丁目1番1号
岐阜県 都市建築部 都市公園・交通局 都市公園課内
Email : c11669@pref.gifu.lg.jp

第42回全国都市緑化ぎふフェア
自治体花壇出展 参加申込書

<参加申込書の提出締切> 令和6年6月14日(金)

ふりがな			
自治体名			
ふりがな			
住所	〒 -		
TEL		FAX	
担当部署名			
ふりがな		E-MAIL	
担当者氏名			

■ 希望する出展方式

希望するタイプのチェック欄に「✓」を入れてください。

チェック	出展方式
<input type="checkbox"/>	自主施工方式
<input type="checkbox"/>	負担金方式（負担金令和7年度支出にて250万円）

● 特記事項 ※ご質問、ご要望等ありましたら記載してください。